記者発表資料

平成２１年１０月１４日
東 北 地 方 整 備 局

東北管内で最大震度６強・宮城県沖を震源想定とした防災訓練を実施!!
◇ヘリコプター「みちのく号」画像伝送訓練
◇緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣調整訓練

東北地方整備局では、平成２１年９月１日に予定し延期していました総合防災訓練を以下のとおり実施します。
本訓練は、**地震及び津波**を対象とするもので、**ヘリコプター「みちのく号」画像伝送訓練**(※1)をはじめ、**緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣調整訓練（本部参集）**(※2)、**ＧＰＳ波浪計の活用**(※3)、**ＴＶ会議活用訓練**など、**多様な訓練**を実施します。

総合防災訓練の概要

１．訓 練 日 時　　（訓練開始）　（訓練終了）
平成２１年１０月２０日（火）　９：３０　～　１２：００

２．訓 練 場 所　　**東北地方整備局　災害対策室（二日町庁舎分庁舎２階）**

３.防災関係機関との連携　　下記機関とヘリテレ映像の提供やＦＡＸ等による情報交換を行う。
陸上自衛隊・東北管区警察局・国土地理院東北地方測量部
東北運輸局・仙台管区気象台・第二管区海上保安本部・
東京航空局仙台空港事務所・東北６県・仙台市

４．内容及びスケジュール　資料－１及び資料－２を参照

※１：ヘリコプター「みちのく号」を緊急発進させ、上空から撮影した映像をリアルタイムで対策本部まで伝送する訓練です。

※２：東北管内において大規模な災害が発生したことを想定し、被災状況を迅速に把握するため緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の派遣調整を行い、災害対策本部まで参集する訓練です。

※３：沖合に整備しているＧＰＳ波浪計の観測データから海面変化の状況を確認する訓練です。

＜記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問い合わせ
東北地方整備局
住所：仙台市青葉区二日町9-15
電話：022-225-2171（代表）
企画部　防災対策官　木村（きむら）　信悦（しんえつ）　（内線3125）
防 災 課 長　熊谷（くまがい）　順子（じゅんこ）　（内線3411）

資料－１

訓　練　の　内　容

東北地方整備局では、１０月２０日（火）に全事務所・管理所が参加し、災害時に職員が迅速かつ適切に防災業務を遂行することを目的に、総合防災訓練を下記のとおり実施します。

○訓練日時　　平成２１年１０月２０日（火）　９：３０～１２：００

○訓練想定

（１）地震発生時刻	９：３０
（２）震源	宮城県沖　深さ３０ｋｍ
（３）地震の規模	Ｍ８．２
（４）震度	管内すべての地域で震度６強

○主な訓練内容

（１）ＢＣＰに基づく初動対応訓練
（２）第一報伝達訓練（３０分ルール）
（３）津波来襲対応訓練
　　（ＧＰＳ波浪計の活用）
（４）画像伝送訓練
（５）ヘリコプター「みちのく号」
　　緊急発進、画像伝送訓練
（６）関係機関との情報共有訓練
（７）管理施設点検等訓練
（８）TEC-FORCE派遣調整訓練（本部参集）
（９）防災エキスパート出動要請訓練
(10) ＴＶ会議活用訓練
(11) 災害対策用機械の派遣訓練
(12) 協定締結先への要請訓練
(13) 応急復旧訓練(図上)

※１．当日の気象条件等により、訓練を中止もしくは訓練内容を一部変更する場合があります。
　２．訓練内容は各事務所（支部）により一部異なります。

資料－2

平成21年度　総合防災訓練の流れ

